



## Dr.WARI の総合診療 Skill-Up 講座

2022年5月9日～6月3日

参加者：知野紗友美、今枝俊介、瀧本杏菜

満州（中国東北部）を扱った浅田次郎作小説14冊を読んでみた。本の解説をまとめると以下のようなになる。

中国清朝末期から1950年までの中国の内情がよく描いた大作である。

『蒼穹の昴』で北京を舞台に、西太后時代を描く。中国清朝末期、貧しき糞拾いの少年・春児を中心にした4部作である。占い師の予言（汝は天下の財宝を手中に収むる）を信じて、科挙の試験を受ける幼なじみの兄貴分・文秀に従って都へ上った（春児と文秀はこのシリーズの最後まで登場する）。しかし、官吏となり政治の中核へと進んだ文秀と袂を分かち、春児は、宦官として後宮へ仕官する機会を待ちながら、鍛錬の日々を過ごしていた。この時代、大清国に君臨していた西太后は、観劇と飽食とに明けくれないながらも、人知れず国の行く末を憂えていた。権力を巡る人々の思いは、やがて紫禁城内に守旧派と改革派の対立を呼ぶ。

清国分割を狙う列強諸外国に、勇将・李鴻章が知略をもって立ち向かう。だが、かつて栄華を誇った王朝の崩壊は誰の目にも明らかだった。権力闘争の渦巻く王宮で恐るべき暗殺計画が実行に移され、西太后の側近となった春児と、革命派の俊英・文秀は、互いの立場を違えたまま時代の激流に飲み込まれる。天下を覆さんとする策謀が、春児を、文秀を、そして中華四億の命すべてを翻弄する。この道の行方を知るものは“龍玉”のみ。日本における三種の神器（草薙の剣、八咫鏡（やたのかがみ）、八尺瓊勾玉（やさかにのまがたま））のように皇帝になるのに中国では龍玉がいるらしい。

続いて『珍妃の井戸』（清朝最末期の紫禁城の奥深くでひとりの妃が無残に命を奪われた謎。義和団の乱を描く一作）を挟んで、『中原の虹』4部作が『蒼穹の昴』の流れを、すなわち、舞台を満州に移し、張作霖が東北王となり、長城を越えるまでを描く。

「汝、満洲の覇者となれ」と予言された貧しき青年、張作霖。のちに満洲馬賊の長となる男は、国の未来を手に入れるのか。隠された王者の証「龍玉」を求め、壮大な冒険が幕を開ける。偉大なる母、西太后、死す。「この国は私が滅ぼす」。単に関東軍に殺害されたとは知らなかった張作霖がこの時代・この地域の英雄であることを知った。

相次ぐ革命勢力の蜂起に、一度は追放した袁世凱を呼び戻す皇族。だが俗物、袁世凱には大いなる野望があった。満洲では張作霖が、まったく独自の勢力を形成していく。龍玉を握る張作霖は乱世を突き進み、新しい時代が、強き者の手で拓かれる。最後の宦官になった春児と、馬賊の雄・春雷。極貧の中で生き別れた兄弟は、ついに再会を果たし、祖国は梁文秀の帰国を待ち望む。龍玉を握る張作霖。王座を狙う袁世凱。正義と良識を賭けて、いま、すべての者が約束の地に集う。ついに歴史が動く。宋教仁と張作霖が印象的である。日本陸軍に爆殺された張作霖が魅力的に描きだされている。立場は違っても中国人民のために尽力する二人。孫文には力がなく、袁世凱には人望がなかった。

『マンチュリアン リポート』は、1928年6月4日未明、張作霖を乗せた列車が爆破された事件を描く。

最後に『天子蒙塵』 4冊が続く。溥儀と張学良が都を追われながら、溥儀が満州皇帝として即位するまでを描く。

清朝最後の皇帝・溥儀は、王朝再興を夢見ていた。イギリス亡命を望む正妃と、史上初めて中華皇帝との離婚に挑んだ側妃とともに、溥儀は日本の庇護下におかれ、北京から天津へ。一方、父・張作霖の力を継いだ張学良は失意のままヨーロッパへ。ラスト・エンペラー・溥儀と二人の女。時代の波に呑み込まれた男女の悲劇と壮大な歴史の転換点を描く。父・張作霖を爆殺された張学良に代わって、関東軍にひとり抗い続けた馬占山。1931年、彼は同じく張作霖側近だった張景恵からの説得を受け、一度は日本にまつろう。一方、満洲国建国を急ぐ日本と、大陸の動静を注視する国際連盟の狭間で、溥儀は深い孤独に沈み込んでいた。

運命に導かれ、それぞれの楽土を目指す。満洲の怪人・甘粕正彦、男装の麗人・川島芳子、欧州に現れた吉田茂。昭和史最大の事件「日中戦争」前夜、大陸に野望を抱き、夢を掴もうとする者たちが動き出す。そして、希望の光をまとい、かつての英雄が中原のかなたに探し求めた男がついに現れた。

満洲でラスト・エンペラー・溥儀が皇帝に復位しようとしている。そんななか、新京憲兵隊将校が女をさらって脱走する事件が発生。欧州から帰還した張学良は、上海に襲い来る刺客たちを振り返りにしていた。一方、日本では東亜連盟を構想する石原莞爾が関東軍内で存在感を増しつつあり、日中戦争突入を前に、日本と中国の思惑が複雑に絡み合う。満洲に生きる道を見いだそうとする正太と修の運命は。長い漂泊の末、二人の天子は再び歴史の表舞台へと飛び出してゆく。

『兵諫』日本で二・二六事件が起きた1936年。中国の古都、西安近郊で、国民政府最高指導者、蒋介石に張学良の軍が叛旗を翻すクーデターが発生。蒋介石の命は絶望視され、日米の記者たちは特ダネを求め、真相に迫ろうとする。日本では陸軍参謀本部という秘密の匣の中で石原莞爾が情報を操っており、中国では西安事件の軍事法廷で、張学良は首謀者ではないとする証言がなされた。現代中国の起点となった事件の現場に起つ救世主は誰か。

参考として映像2編。

『ラスト・エンペラー（ディレクターズカット版219分）』（ベルナルド・ベルトルッチ監督、1987年）のDVDを購入し観てみた。1950年の中華人民共和国に囚われて収容所を移送される場面と1908年3歳で清王朝の皇帝に即位した場面が交互に映像として流れる。後半、日本軍の南京虐殺、細菌作戦、天皇の敗戦玉音放送などの記録映像も流れる。溥儀の亡くなる前に、毛沢東の指導で紅衛兵が跋扈し、溥儀を断罪した収容所長に暴虐を加える。新たな権力者が前権力者を追い詰めてゆくという繰り返す歴史。

『紫禁城 中国“最強”皇帝の秘めたる園』NHK制作（2022年2月19日放送）。浅田次郎が出演し、紫禁城の文化遺産を見ながら乾隆帝の時代を解説している。

症例	病名/内容	開催日
レクチャー 1	Opening Statement	5月10日
レクチャー2	Semantic Qualifier	5月10日
レクチャー3	VINDICATE - P	5月10日
レクチャー4	オッカムの剃刀、ヒッカムの格言、サットンの方則	5月10日
症例 1	大動脈弁狭窄症	5月10日
症例 2	結節性多発動脈炎	5月10日
症例 3	Cushing 病	5月10日
症例 4	感染性心内膜炎	5月10日
症例 5	クロイツフェルト・ヤコブ病	5月10日
レクチャー5	Cushing's disease	5月10日
レクチャー6	動脈炎	5月10日
レクチャー7	帰してはいけない general rule	5月11日
レクチャー8	外来で必要な診断エラーの知識	5月11日
症例 6	感染性心内膜炎	5月11日

症例 7	糖尿病性ケトアシドーシス	5月11日
症例 8	薬剤性過敏症症候群	5月11日
症例 9	バセドウ病	5月11日
症例 10	丹毒	5月11日
症例 11	うつ熱	5月11日
レクチャー9	糖尿病治療の変遷	5月11日
レクチャー10	高カリウム血症	5月12日
レクチャー11	食欲があるのに体重減少	5月12日
症例 12	Ortner syndrome(高安動脈炎)	5月12日
症例 13	連鎖球菌毒素性ショック症候群	5月12日
症例 15	悪性症候群	5月12日
症例 16	先端肥大症	5月12日
症例 17	薬剤熱+相対的副腎不全	5月12日
症例 18	カンピロバクター腸炎	5月12日

レクチャー12	浮腫	5月13日
レクチャー13	発疹	5月13日
症例 19	バセドウ病性周期性四肢麻痺	5月13日
症例 20	肺塞栓症	5月13日
症例 21	非貧血性鉄欠乏症	5月13日
症例 22	マクロアミラーゼ血症	5月13日
症例 23	神経性食思不振症	5月13日
症例 24	結核性髄膜炎	5月13日
レクチャー14	発熱	5月17日
レクチャー15	頭痛	5月17日
症例 25	Fitz-Hugh Cutis syndrome	5月17日
症例 26	アルコール性ケトアシドーシス	5月17日
症例 27	正常圧水頭症	5月17日
症例 28	一ツツガムシ病	5月17日

症例 29	再発性多発軟骨炎	5月17日
症例 29	カポジ水痘様発疹症	5月17日
レクチャー16	めまい	5月18日
レクチャー17	失神	5月18日
症例 30	HELLP syndrome	5月18日
症例 31	椎骨脳性動脈解離 + 延髄梗塞	5月18日
症例 32	手口感覚症候群	5月18日
症例 33	脚気心	5月18日
症例 34	痲痺性膿痲疹	5月18日
症例 35	シェンライン・ヘノッホ症候群	5月18日
レクチャー18	意識障害	5月19日
レクチャー19	呼吸困難	5月19日
症例 36	デング熱	5月19日
症例 37	扁桃周囲膿瘍	5月19日

症例 38	原発性アルドステロン症	5月19日
症例 39	左房粘液腫	5月19日
症例 40	脳梗塞	5月19日
症例 41	原発性副甲状腺機能亢進症	5月19日
レクチャー20	咳嗽	5月20日
レクチャー21	咽頭痛	5月20日
症例 42	異所性妊娠	5月20日
症例 43	脊髄腫瘍	5月20日
症例 44	伝染性単核球症	5月20日
症例 45	前庭神経炎	5月20日
症例 46	CRPS	5月20日
症例 47	睡眠関連摂食障害	5月20日
レクチャー22	リンパ節腫脹	5月24日
レクチャー23	動悸	5月24日

症例 47	副腎不全	5月24日
症例 48	多発性硬化症	5月24日
症例 49	RCVS	5月24日
症例 50	ビタミン B12 欠乏による舌炎	5月24日
症例 51	インスリノーマ	5月24日
症例 52	菊池病	5月24日
レクチャー24	胸痛	5月25日
レクチャー25	悪心・嘔吐	5月25日
症例 53	上腸間膜動脈解離	5月25日
症例 54	食餌性腸閉塞	5月25日
症例 55	好酸球性食道炎	5月25日
症例 56	月経随伴性気胸	5月25日
症例 57	冠攣縮性狭心症	5月25日
症例 58	高安動脈炎	5月25日



レクチャー26	吐血・下血	5月26日
レクチャー27	腹痛	5月26日
症例 59	QT 延長症候群による致死性不整脈	5月26日
症例 60	レストスピラ症	5月26日
症例 61	運動誘発性気管支攣縮	5月26日
症例 62	急性心膜炎	5月26日
症例 63	SLE に伴う血管浮腫	5月26日
症例 64	クロイツフェルト・ヤコブ病	5月26日
研修医振り返り	失神、血圧低下で来院した「外来で帰してはいけない」患者の文献的考察	5月26日
レクチャー28	便秘	5月27日
レクチャー29	下痢	5月27日
症例 65	出血性胃潰瘍による失神	5月27日
症例 66	テロドトキシン中毒	5月27日
症例 67	マイコプラズマ肺炎	5月27日

症例 68	膠原繊維性大腸炎	5月27日
症例 69	肺塞栓症	5月27日
症例 70	咽後膿瘍 + 急性縦郭炎	5月27日
レクチャー30	医療と社会	5月27日
マンガ精読	「リウーを待ちながら(1)(2)(3)」(ペスト)	5月27日
レクチャー31	腰背部痛	5月30日
レクチャー32	歩行障害	5月30日
症例 71	腹部大動脈切迫破裂	5月30日
症例 72	クモ膜下出血	5月30日
症例 73	腹部片頭痛	5月30日
症例 74	脾湾曲部症候群	5月30日
症例 75	急性大動脈解離	5月30日
症例 76	多発血管炎性肉芽腫症	5月30日
レクチャー33	四肢のしびれ	5月31日

レクチャー34	排尿障害	5月31日
症例 77	ガス壊疽	5月31日
症例 78	頸椎硬膜外血種	5月31日
症例 79	小腸アニサキス症	5月31日
症例 80	尿管結石	5月31日
症例 81	血管内悪性リンパ腫	5月31日
症例 82	ACNES	5月31日
レクチャー35	肉眼的血尿	6月1日
レクチャー36	眼の症状	6月1日
症例 83	巨細胞性動脈炎	6月1日
症例 84	総胆管結石	6月1日
症例 85	憩室出血	6月1日
症例 86	特発性細菌性腹膜炎	6月1日
症例 87	腸重積	6月1日

症例 88	家族性地中海熱	6月1日
学生振り返り	地域の実態を知り、地域医療への関心が高まり、 充実した実習ができた10日間	6月1日
研修医振り返り	院内実習と課外活動で町民と触れ合い、料理・観 光を堪能できた4週間	6月1日
レクチャー37	不安・うつ	6月2日
レクチャー38	妊婦の症状	6月2日
症例 89	慢性硬膜下血種	6月2日
症例 90	急性オピオイド中毒	6月2日
症例 91	卵巣腫瘍茎捻転	6月2日
症例 92	大腿ヘルニア	6月2日
症例 93	原発性アミロイドーシス	6月2日
症例 94	帯状疱疹後偽性ヘルニア	6月2日
レクチャー39	Achenbach 症候群	6月3日
レクチャー40	膀胱傍神経節腫	6月3日
症例 95	急性心筋梗塞	6月3日

症例 96	破傷風	6月3日
症例 97	LACNES	6月3日
症例 98	胆石発作	6月3日
症例 99	鎌状赤血球症	6月3日
症例 100	悪性リンパ腫	6月3日